

2014年1月15日

東ソー株式会社

東ソー自動リポ蛋白分析計 HLC[®]-729LP II を発売開始

東ソーは、脂質異常症の診断、治療に重要な検査指標である HDL コレステロール、LDL コレステロール、VLDL コレステロールの分画を迅速かつ高精度に測定する東ソー自動リポ蛋白分析計 HLC[®]-729LP II を、2014年1月に発売開始しました。

脂質異常症は潜在的な患者を含めると国内では2,200万人に上ると推定され、糖尿病と並ぶ代表的な生活習慣病です。

HDL コレステロールは抗動脈硬化作用を有することから善玉コレステロールとも呼ばれ、一方 LDL コレステロールは動脈硬化を促進することから悪玉コレステロールとも呼ばれております。また近年では、LDL コレステロールだけでなく、肥満、メタボリックシンドローム、インスリン抵抗性などにより増加する VLDL コレステロールも動脈硬化性疾患の発症リスクに関与することが注目されています。

1. 保険適用の内容

保険適用区分： E3（新項目）※2013年7月1日から保険適用
測定項目： リポ蛋白分画（HPLC法）
保険点数： 130点

2. 東ソー自動リポ蛋白分析計 HLC[®]-729LP II の概要

医療機器（届出番号 13B3X90002000015）
測定項目： 血清中のリポ蛋白分画
測定原理： 高速液体クロマトグラフィーの原理に基づき、血清中のリポ蛋白を分離し、酵素反応によるコレステロール発色により各リポ蛋白分画を測定する。
測定時間： 5.2分/検体
有用性： 既存法（電気泳動法）と比べて分離能力、測定精度に優れる。
脂質異常症のタイプ決定（WHO分類）が正確に行える。



3. 測定試薬の概要

商品名： HLC-テスト「TOSOH」リポプロパック[®]
（体外診断用医薬品 認証番号 223ABAMX00061000）

以上